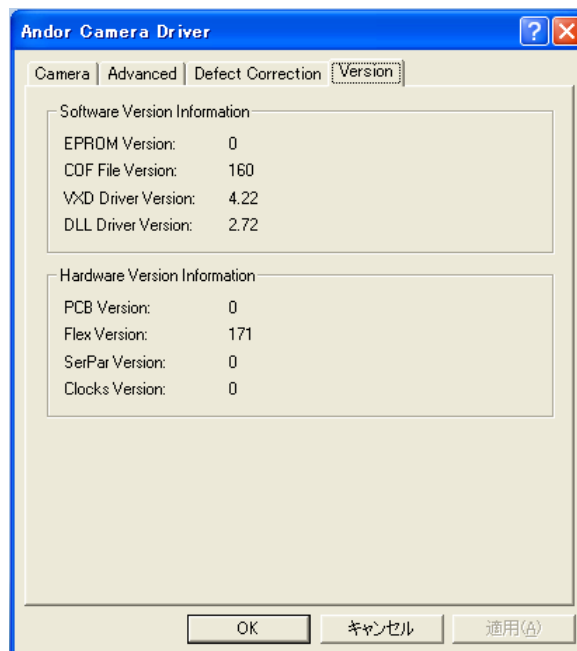
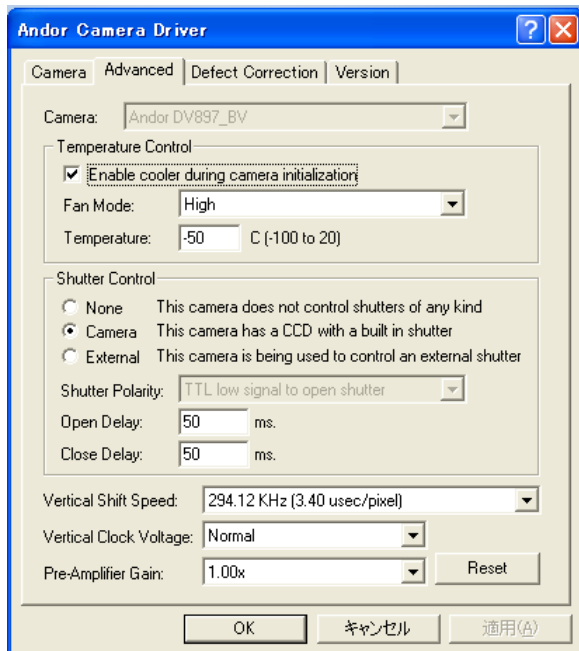
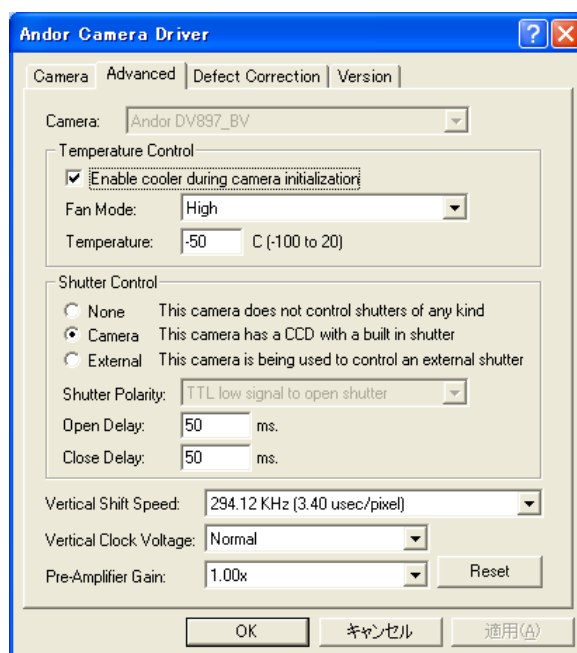
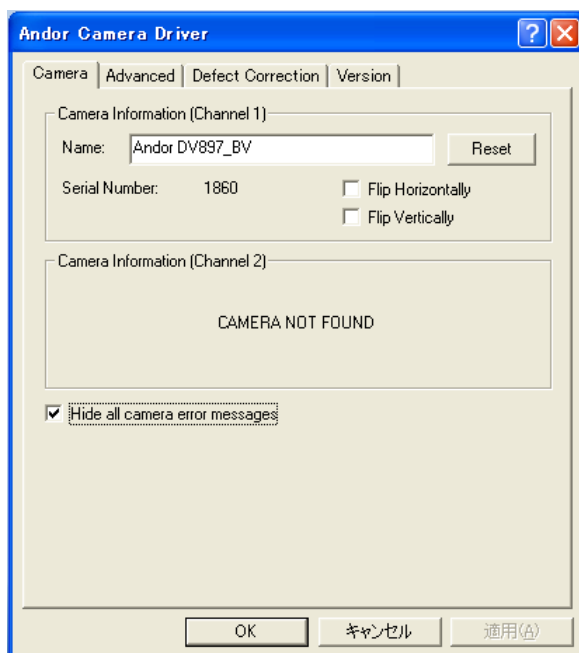


Andor 社製 iXON DV887-BV 設定方法 (Rev 1.01)

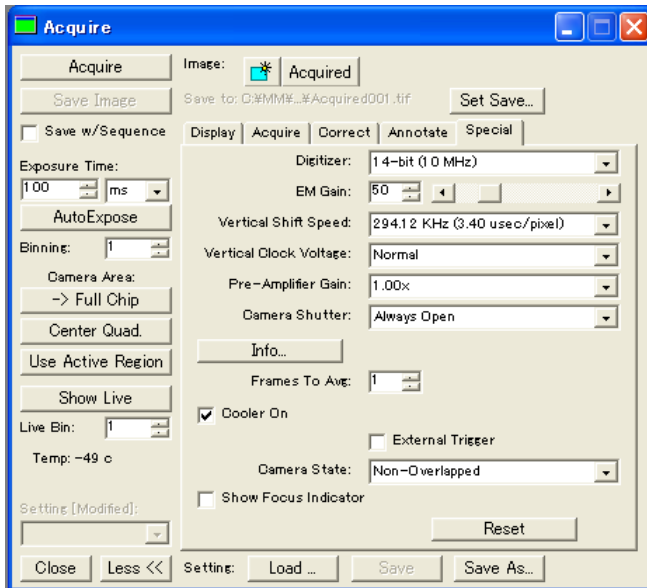
Step1: Meta Imaging Series Administrator の設定

- 1) カメラに付属されてきます iXON-SDK を使用する PC にインストールします。
- 2) [Meta Imaging Series Administrator] を起動させ [Configure Hardware] - [Configure Acquisition] を選びます。
- 3) [Available Drivers] リストから [Andor] を選び [Add>>] ボタンで [Installed Drivers] リストに移動させます。
- 4) [Installed Drivers] リストに移動した [Andor] を選び [Configure] ボタンを押します。
- 5) 各 Tab の諸設定を次のとおりに行います。

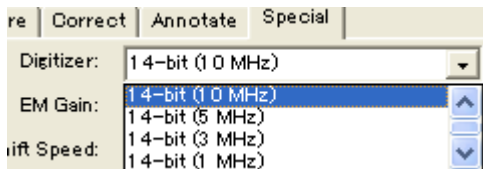


- 6) すべて確認しましたら[OK]ボタンを押し設定を確定し、Administrator を終了します。
- 7) MetaMorph を起動し、[Acquire]メニューの[Acquire]で CCD カメラの設定ボックスを表示させ Special タブの Pre-Amplifier Gain、Digitizer、Gain、EM Gain を必要に応じて設定します。なお、Camera Shutter は通常 Always Open を選択します。

Vertical Shift Speed は 294.12kHz (3.4usec/pixel), Vertical Clock Voltage は Normal に設定してください。また Multi Dimensional Acquire を使用する場合は、Acquire ボックスの EM Gain と MDA の Wavelength タブの EM Gain はリンクしていませんので、使用する各波長ごとに EM Gain を設定しなければいけません。

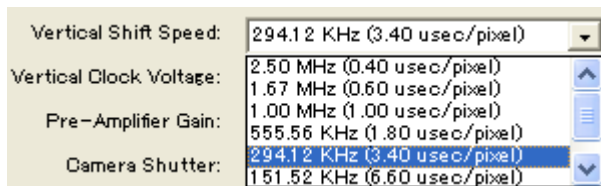


Digitizer の選択



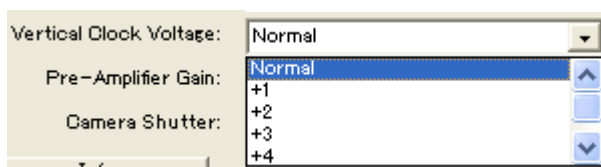
14-bit (xMHz) の数字が大きい Digitizer ほど、読み出し速度が速いことを意味します

Vertical Shift Speed の選択



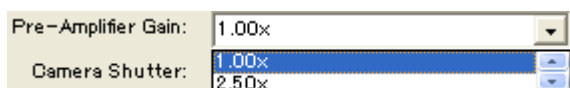
Vertical Shift Speed を早いものを間違えて選んでしまうと、CCD 内で電荷が正常に転送できなくなり画像がひずんだりします
初期設定は必ず 294.12kHz を選んでください

Vertical Clock Voltage の選択



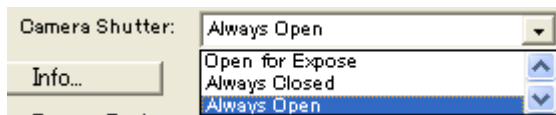
Vertical Clock Voltage は Normal を使用します

Pre-Amplifier Gain の選択



Pre-Amplifier Gain は通常 1.00x でよいですが、極微弱光測定時に 2.50x を使用する場合があります

Camera Shutter の選択

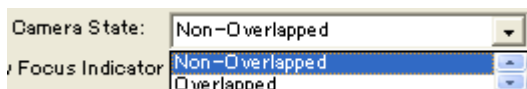


Open for Expose: 露光時間に合わせてシャッターを開閉します

Always Open: 常時シャッターを開いた状態で保持します (通常測定時)

Always Close: 常時シャッターを閉じた状態で保持します (バックグラウンド測定時に使用)

Camera State の選択



Non - Overlapped: MDA や TimeLapse データ取得時に使用します

Overlapped: Live 画像の高速表示を要する場合や StreamAcquisition を使用する場合に使用します

Overlapped モード時はより高速にデータ取得が可能となります

Info...の表示例



PC に接続しているカメラのシリアル番号やソフトウェアのバージョンの確認が行えます